

きょう

道の駅・伊豆月ヶ瀬オープン

飲食や地場産品販売



天城北道路 ICと直結

伊豆市月ヶ瀬に整備された道の駅「伊豆月ヶ瀬」が、14日にオープンする。午前10時から市主催の開駅式を開き、11時からの供用開始を予定している。天城北道路の月ヶ瀬インターチェンジ（IC）と直結し、国道414号・136号からも利用することができる。

国土交通省、県が駐車場と道路休憩施設（トイレなど）、市が地域振興施設と水際公園、第2駐車場を整備した。整備コンセプトは「風景と暮らしをつくる道の駅」で、「住民の居場所となるコミュニティの拠点づくり」「狩野川の清流との繋がり創出」「防災拠点としての性能」などを目指している。

地域振興施設には、レストランや農産物直売所、物販スペース、多目的スペース、情報・サイクルステーション、休憩スペースなどを整備した。直売所では地元農産物やワサビ、シイタケなどを使ったオリジナル商品などを販売。レストランではワサビ、自然薯（じねんじょ）、天城シャモ、ズガニなどの地元

食材を使った料理を提供する。オープンに先立ち、指定管理者の村の駅は13日、報道向け内覧会と、地元住民らを対象にしたプレオープンを行った。井藤元晶駅長は「素晴らしい景色、名産のワサビやシイタケなどを生かした。市民の憩いの場や、観光客が来て良かったと思える施設にした」と話した。